

第2回 横浜市保土ヶ谷区地区センター指定管理者選定委員会 会議録	
開催日時	令和3年8月26日(木) 9時00分～16時37分
開催場所	保土ヶ谷区役所2階 202会議室
出席者	〈委員〉 志村委員長、大久保委員、金子委員、橘委員、福村委員(以上5名) 〈事務局〉 椎葉課長、李係長、佐藤、田村(以上4名)
欠席者	なし
開催形態	公開(傍聴者:2名) ※議題3以降非公開
議 題	<p>1 オリエンテーション</p> <p><u><今井地区センター></u></p> <p>2 応募団体面接審査 (1) プレゼンテーション (2) 質疑応答</p> <p>3 意見交換、評価シート記入</p> <p>4 指定候補者の決定</p> <p><u><ほどがや地区センター></u></p> <p>2 応募団体面接審査 (1) プレゼンテーション (2) 質疑応答</p> <p>3 意見交換、評価シート記入</p> <p>4 指定候補者の決定</p> <p><u><西谷地区センター></u></p> <p>2 応募団体面接審査 (1) プレゼンテーション (2) 質疑応答</p> <p>3 意見交換、評価シート記入</p> <p>4 指定候補者の決定</p> <p><u><初音が丘地区センター></u></p> <p>2 応募団体面接審査 (1) プレゼンテーション (2) 質疑応答</p> <p>3 意見交換、評価シート記入</p> <p>4 指定候補者の決定</p>
議 事	<p>1 オリエンテーション 選定委員会の進め方、応募結果、評価・選定方法等について事務局より説明。</p> <p><u><今井地区センター／一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会></u></p> <p>2 応募団体面接審査 (1) プレゼンテーション 応募団体によるプレゼンテーションを約15分実施。</p>

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：不便なところにあり、地域ケアプラザと合築という構造だが、バスで行くと施設に行くまで複雑な立地。行くまでの途中に団地があるが、子供たちはいるのか。バスを降りてから施設までの道順の設置は考えているか。

応募団体：バブルの時に建てられた。小学校の児童は少なくなっている。利便性を考えながら利用者が迷わないようにしたい。設置場所については、公的・民間の場所があるので交渉しながらやっていきたい。

委員：部屋の手配をシステム上でも受け付けているが、抽選の場合、どうしているか。

応募団体：地区センターに導入しているパターンだと、インターネットで機械的な抽選を行っている。

委員：地域の繋がりづくり、自治会町内とのつながりはどうしているのか。

応募団体：運営委員会をセンターで形成して地域の方々をメンバーとして決めていく。地域との密接な関係を築いていきたい。

委員：新型コロナウイルス対策について、工夫など考えていたら教えてほしい。

応募団体：ガイドラインに沿っていかに継続して安全に使ってもらおうか着眼して運営したい。施設を知っていただくことが重要だと考える。

3 意見交換、評価シート記入

(1) 応募団体の暴力団該当の可否、現指定管理者の管理運営状況について事務局より説明。

(2) 応募団体の財務状況について、金子委員より説明。特に大きな問題はなく、5年間は問題なく指定管理を行うことができると判断した。

(3) 提案内容について委員による意見交換を実施。

<主な意見>

- ・特になし

<今井地区センター／アクティオ株式会社>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 15 分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：緊急時対応の連絡先、保土ヶ谷区のどこへ連絡するのか。

応募団体：地域振興課に連絡する。

委員：地区の特性、課題点等は何か。

応募団体：利用者の多くがお年寄りか子供である。17 時以降、センターから公園に遊びに行く子供が多く、防犯上危ないと感じている。また、坂が多いのでお年寄りには来館しづらい。車を利用されない方には厳しい現状である。

3 意見交換、評価シート記入

- (1) 応募団体の暴力団該当の可否、現指定管理者の管理運営状況について事務局より説明。
- (2) 応募団体の財務状況について、金子委員より説明。特に大きな問題はなく、5年間は問題なく指定管理を行うことができると判断した。
- (3) 提案内容について委員による意見交換を実施。

<主な意見>

- ・特になし

4 指定候補者の決定

各委員の評価点を集計した結果、一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会は 900 点満点中 710 点、アクティオ株式会社は 900 点満点中 692 点となり、最低基準点 (510 点) も満たしているため、一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会を指定候補者、アクティオ株式会社を次点候補者として決定した。

5 特筆すべき提案について

指定候補者の特筆すべき提案は「なし」として決定。

<ほどがや地区センター／一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会>

2 応募団体面接審査

- (1) プレゼンテーション
応募団体によるプレゼンテーションを約 15 分実施。
- (2) 質疑応答
委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。
主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：新型コロナウイルスの影響による、ここ 1 年間で入場者数の推移はどうか。

応募団体：かなり減っている。元々年間 1 2 万人だったのが令和 2 年度は 7 万人。スポーツ系は変わらずだが、文化系の来場者が激減している。

委員：SDGs についてはどう考えているか。

応募団体：壮大なものが多いが、健康・福祉の増進として役に立つものをやりたい。ジェンダーについても男・女の区別が無いようにしたい。環境にも配慮したい。

委員：子ども向けの事業について。意識してやっているのか。お年寄りが多い気がするが。

応募団体：地域の事業が多い。小学生などの事業が少なかったので今後増やしたい。子どもの居場所は通年でやっている。時期によって利用が少ない時に、掲示板等で PR をして進めたい。お年寄りの方にも使いやすいようにしたい。

委員：緊急時の対応の体制。自動参集職員とはどういう人を指すのか。
応募団体：常勤＋パート職員（近所・早く集まれる人）を指す。地震の際、帰宅困難者対応をしてもらう。メンバーを決めており、順番を決めて出来るだけ早くできるようにと考えている。

委員：区外の来客が多いとのことだが、理由など考えられるものはあるか。
応募団体：区内と区外・市外で統計をとっており、市外の方もいる。コロナになってからさらに区外・市外の割合が増えてきた。横須賀、大和、海老名など広範囲の利用がある。横浜駅からも近い。コロナになってから県立のスポーツ施設が閉館してしまったのでその影響もある。

委員：防犯カメラ 11カ所設置とあるが、設置してどうか。自主的に設置したものか。
応募団体：自主的に設置している。事務室からでも部屋の換気状況等確認でき、適宜お声がけしている。

3 意見交換、評価シート記入

- (1) 応募団体の暴力団該当の可否、現指定管理者の管理運営状況について事務局より説明。
- (2) 応募団体の財務状況について、金子委員より説明。特に大きな問題はなく、5年間は問題なく指定管理を行うことができると判断した。
- (3) 提案内容について委員による意見交換を実施。

<主な意見>

- ・賀詞交歓会でも利用する。体育室はかなり入る印象。
- ・防犯カメラを使った管理はうまくできているのではないかと。
- ・多角的に多様的に取り組んでいる印象。高齢者に目が行きがちだが、子どもへの取り組み等幅広くやっている。
- ・体育館が別があり、受付は本館で、その後体育館に移動などの手間がある。1棟に集約した方が使い勝手はよい。
- ・築年数が古いため、避難所等防災拠点として活用していくのであれば建て替え等検討してもよい。

4 指定候補者の決定

各委員の評価点を集計した結果、900点満点中758点となり、最低基準点（510点）も満たしているため、一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会を指定候補者として決定した。

5 特筆すべき提案について

指定候補者の特筆すべき提案は「なし」として決定。

<西谷地区センター／一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約15分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：建て直してから何年になるか。トイレが綺麗。受付を通して入った図書コーナー、飲んだり食べたりするスペースがある。他の地区センターでは見かけない。これからも素敵な設備を充実して欲しい。

応募団体：9年になる。

委員：入り口前の花の手入れ等、特別な人がいるのか。

応募団体：地域の方が協力してくれる。維持はスタッフとボランティアで実施。園芸のノウハウがある人もいる。

委員：新型コロナウイルスが長引く可能性があるが、収入増加に向けた工夫はあるか。

応募団体：ワクチン接種の進行状況などにより、自主的な活動を再開したい方は多い。利用に対して安全にガイドラインに則してやっていきたい。

委員：西谷駅がJRと直通されて便利な位置になったが、それにより区外等の利用者は増えたか。

応募団体：今のところ目立った動きは無い。直通は1時間3本。来年度は東急直通線開通により港北区、神奈川区のアクセスが良くなると思われる。東急沿線の利用者が増えるのでは。

委員：連合町内会が商店のまつりをやっているが、地区センターと繋がりはあるか。

応募団体：西谷フェスティバルの際は部屋を貸したり備品の貸し出しをしており、応援、協力させていただいている。

3 意見交換、評価シート記入

(1) 応募団体の暴力団該当の可否、現指定管理者の管理運営状況について事務局より説明。

(2) 応募団体の財務状況について、金子委員より説明。特に大きな問題はなく、5年間は無事指定管理を行うことができると判断した。

(3) 提案内容について委員による意見交換を実施。

<主な意見>

- ・各地区の特徴、オリジナリティがあるのが伝わってくる。トイレが綺麗で使いやすい等、居心地のいい地区センターということ。

4 指定候補者の決定

各委員の評価点を集計した結果、900点満点中732点となり、最低基準点(510点)も満たしているため、一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会を指定候補者として決定した。

5 特筆すべき提案について

指定候補者の特筆すべき提案は「なし」として決定。

<初音が丘地区センター／一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 15 分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委 員：アクセスがしづらい環境の中、努力していた。スタッフが出来ることを実施されている点も良かった。今後も継続のため、スタッフモチベーションキープのためにしていることがあれば。

応募団体：スタッフ 15 人、職員 3 人。まず職員が前のめりにならないといけない。職員自らが進んで行き、苦勞を楽しむとスタッフに伝染していくのではと考えている。

委 員：アクセスが悪い事に対する対策はなにかあるか。

応募団体：駐車場の整備を実施し、台数を増やすなど行っている。

委 員：企画・アイデアの秘訣はあるか。

応募団体：利用者に喜んでいただけて、またやろうという気になる。成功を積み重ねてそれを糧にまたやっていく。

委 員：スマイル写真館について、写真をとるのが好きな人が撮影しているのか。

応募団体：地元の写真愛好家。当日撮影し、次の開催時に持ち帰れるようにしている。

委 員：お年寄りが歩いて行くのは大変な場所。レコード café が好評だった記憶がある。

応募団体：施設にあるレコード 1300 枚はすべて寄付してもらった。寄附する人も活用先があり喜んでた。

3 意見交換、評価シート記入

(1) 応募団体の暴力団該当の可否、現指定管理者の管理運営状況について事務局より説明。

(2) 応募団体の財務状況について、金子委員より説明。特に大きな問題はなく、5 年間は問題なく指定管理を行うことができると判断した。

(3) 提案内容について委員による意見交換を実施。

<主な意見>

- ・色々なアイデアを取り入れて来館者を増やしているのは好感が持てた。

4 指定候補者の決定

各委員の評価点を集計した結果、900 点満点中 739 点となり、最低基準点 (510 点)

	<p>も満たしているため、<u>一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会</u>を指定候補者として決定した。</p> <p>5 特筆すべき提案について 指定候補者の特筆すべき提案は「なし」として決定。</p>
<p>資 料</p> <p>特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 選定委員会の進め方等について</p> <p>(2) 横浜市保土ヶ谷区地区センター指定管理者選定委員会名簿</p> <p>(3) 席次表</p> <p>(4) 選定委員会 当日スケジュール</p> <p>(5) 現指定管理者運営実績資料</p> <p>(6) 現指定管理者運営実績評価シート</p> <p>(7) 応募書類</p> <p>(8) 評価シート</p> <p>(9) 確認書 (応募団体との利害関係について)</p>